

4 健康・生きがいづくり

～ココロもカラダも元気ハツラツ!!～

市民の健康寿命延伸を目指して、「健康・生きがいづくり」を応援します。



新 高齢者福祉共通券の発行 [高齢福祉課]

特定健診や長寿健診等を受診した65歳以上の高齢者に、様々な場面で使える8,000円分の共通券を交付します。

※手続きは、6/2(月)～

【共通券の使い道】

- ・はり・きゅう施術料
- ・あん摩マッサージ施術料
- ・公衆浴場利用料
- ・健康増進施設利用料
- ・バス乗車賃
- ・タクシー乗車賃
- ・補聴器購入費

5 ゼロ・カーボンシティ

～未来へとつなぐ～

ゼロ・カーボンシティを目指し、個人向け太陽光発電設備・蓄電池導入補助金の予算を倍増するほか、市有施設への太陽光発電設備の導入や脱炭素のシンボリック施設としてリニューアルオープンする「湯遊ランドあいら」の活用による脱炭素の取り組みを進めます。



▲脱炭素のシンボル「湯遊ランドあいら」
※関連P16

個人向け太陽光発電設備・蓄電池導入の補助 [生活環境課]

太陽光発電設備・蓄電池の導入に対する補助金の予算を倍増します。

6 戦後80年事業

～かのや平和のバトン～

令和7年は、終戦から80年の節目の年となります。本市では、戦没者を追悼し、平和を祈念するとともに、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代へつなげるための様々な取り組みを行います。

新 戦後80年特別企画展、創作演劇の開催等 [ふるさとPR課 ほか]

- ・子ども平和学習ガイドの育成・活用
- ・戦跡デジタルマップの制作
- ・戦跡ウォーキング など



新 戦後80年合同戦没者追悼式 [福祉政策課]

7 鹿屋市制施行20周年記念事業

～鹿屋市「ハタチ」の記念～

平成18年に1市3町が合併して誕生した新「鹿屋市」。一年を通じて、未来に向けた様々な事業を展開します。

- 新 ○市制施行20周年記念式典
- ・20周年記念表彰 [総務課・政策推進課]

- 地元出身アーティスト「C&K」凱旋ライブの開催 [ふるさとPR課]

- 開運なんでも鑑定団出張鑑定大会の公開収録 [ふるさとPR課] など



7つの推し

令和7年度鹿屋市当初予算の中で特徴的な取り組みを紹介します。

1 子育て応援!! 5つの無償化

こどもの成長を「全力応援」!本市独自の支援を行います。

- 新 1. 病児保育利用料 [子育て支援課]
市が委託している病児保育施設の利用料を無償化します。
- 新 2. ファミリー・サポート・センター利用料 [子育て支援課]
預かり、送迎、家事支援に関する援助支援の利用料金を無償化します。
- 拡 3. 子ども医療費(窓口負担ゼロ) [子育て支援課]
18歳に達する年の年度末まで医療費を無償化し、窓口負担を無しにします。



4. 小中学校の給食費 [学校教育課]

5. チャイルドシートの無料貸出 [子育て支援課]

3 生産力強化を目指す「農のまちかのや」

認定農業者等への支援の強化などに取り組むことで、農業産出額の拡大を図ります。

新 農業用機械・施設の導入助成 [農政課]

規模拡大等に取り組む認定農業者や認定新規就農者が、農業用施設・機械を新規導入する際に補助金が受けられます。



対象経費(要件)	認定農業者	認定新規就農者
農業用機械 (認定農業者は規模拡大等)	1/4以内 上限200万円	1/4以内
農業用施設 (農業用ハウスの新規導入)	1/4以内 上限500万円	1/2以内 上限1,000万円

※国・県の補助対象とならない農業者が対象。

2 東京23区外からの移住にも最大100万円

県外からの移住・就業者を対象とした新たな市独自の支援金制度を新設するなど、移住・定住を推進します。

新 かのやで暮らす移住応援金 [地域活力推進課]

県外から市内に移住・就業した人に最大で100万円を支給します。

- 単身世帯の場合 10万円
- 2人以上の世帯の場合 20万円
+18歳未満1人当たり
30万円加算

※令和7年4月1日以降の転入者が対象
※受給要件や申請期限あり

新 奨学金返還支援補助金 [商工振興課]

就職者の奨学金を代理返還した市内企業に対して、返還額の1/2以内の額を市が補助します。